

自然科学研究科博士後期課程修了生 酒井徳幸氏の在籍時共著論文が、日本レオロジー学会論文賞を受賞しました

## 内容

坂井徳幸氏が自然科学研究科博士後期課程在籍時に鳴海敬倫教授・牛田晃臣助教他と共著で投稿・掲載された論文「スクリーン印刷による微細電極形成とペーストレオロジー特性」が、日本レオロジー学会 論文賞（2018年度）を受賞しました。ナミックス株式会社との共同研究の成果をまとめた内容で、2019年5月8日(水)に行われた日本レオロジー学会第46年会にて授与されました。

## 受賞論文

スクリーン印刷による微細電極形成とペーストレオロジー特性

坂井徳幸, 鳴海敬倫, 高橋竜太郎, 牛田晃臣

日本レオロジー学会誌, Vol. 45, No. 4, pp. 167-173, (2017).



参考 URL : <http://www.srj.or.jp/prize>